

第2部 高齢化と要介護者

第2部 高齢化と要介護者

第1章 高齢者を取り巻く状況

1 高齢者人口の推移

(1) 寿命の延伸

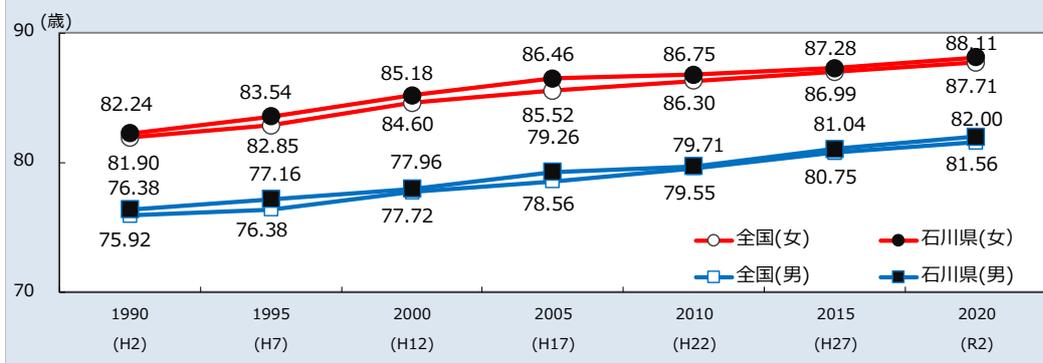
① 平均寿命と健康寿命

平均寿命は、令和2(2020)年で男性は82.00歳、女性は88.11歳となっており、平成2(1990)年と比較すると30年間で男性は5.62歳、女性は5.87歳伸びています。

また、健康寿命*については、令和4年で男性は73.60歳、女性は75.97歳となっています。

*健康寿命 … 健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間

平均寿命の推移



(単位: 歳、[]内の数字は全国順位)

区分	性別	1990 (H2)	1995 (H7)	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	H2比増減率
石川県	男	76.38 [10]	77.16 [8]	77.96 [16]	79.26 [8]	79.71 [18]	81.04 [12]	82.00 [6]	7.4%
	女	82.24 [17]	83.54 [17]	85.18 [10]	86.46 [6]	86.75 [11]	87.28 [13]	88.11 [8]	7.1%
(参考) 全国	男	75.92	76.38	77.72	78.56	79.55	80.75	81.56	7.4%
	女	81.90	82.85	84.60	85.52	86.30	86.99	87.71	7.1%

*石川県: 厚生労働省「令和2年都道府県別生命表」、全国: 厚生労働省「第23回生命表(完全生命表)」

■健康寿命の現状

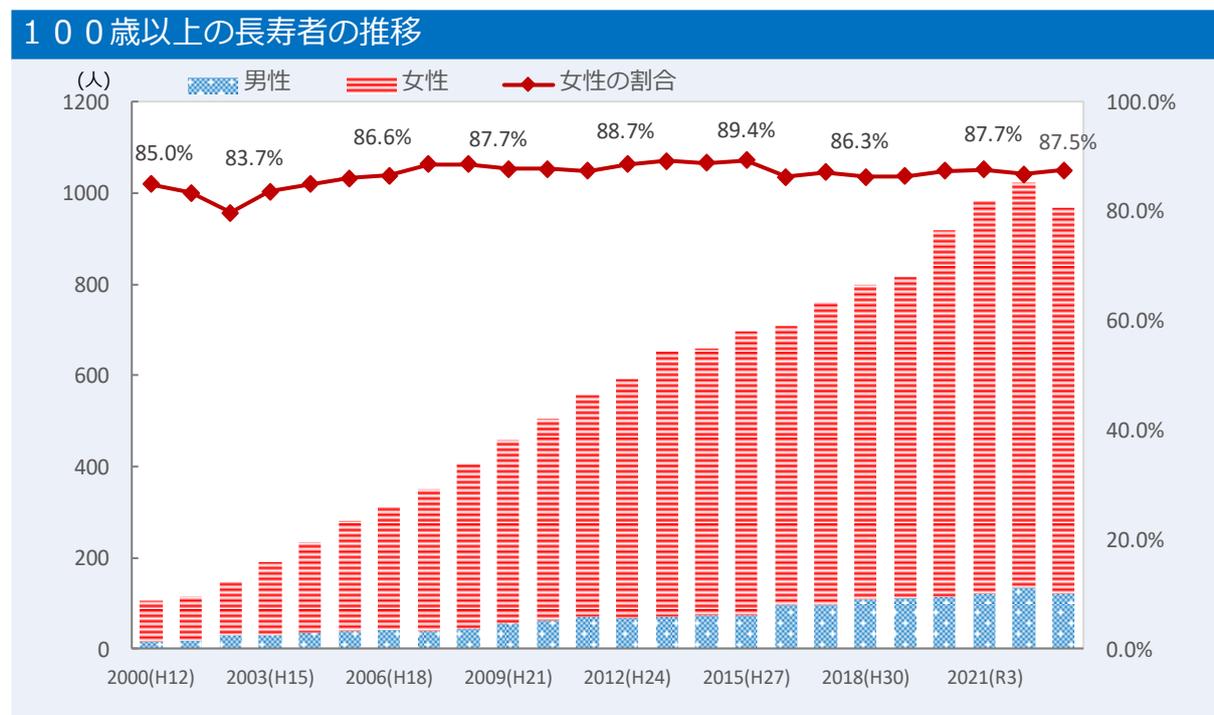
(単位: 歳、[]内の数字は全国順位)

区分	性別	2010 (H22)	2013 (H25)	2016 (H28)	2019 (R1)	2022 (R4)	H22比増減率
石川県	男	71.10 [9]	72.02 [4]	72.67 [5]	73.08 [12]	73.60 [2]	3.5%
	女	74.54 [9]	74.66 [17]	75.18 [16]	75.90 [16]	75.97 [8]	1.9%
(参考) 全国	男	70.42	71.19	72.14	72.68	72.57	3.1%
	女	73.62	74.21	74.79	75.38	75.45	2.5%

*厚生労働省「健康日本21(第三次)」

② 100歳以上の長寿者の推移

人生100年時代と言われるように、100歳以上のご長寿者が年々増えており、令和5(2023)年9月15日で100歳以上のご長寿者は1,000人近くとなっています。そのうち90%近くを女性が占めています。



※H18以前は各年9月30日時点で100歳以上の方、H19以降は各年9月1日時点でご存命の100歳以上の方及び9月15日までに100歳を迎える方

(単位:人)

年度	総数	男性	女性	女性の割合
2000(H12)	107	16	91	85.0%
2001(H13)	115	19	96	83.5%
2002(H14)	148	30	118	79.7%
2003(H15)	190	31	159	83.7%
2004(H16)	234	35	199	85.0%
2005(H17)	280	39	241	86.1%
2006(H18)	313	42	271	86.6%
2007(H19)	352	40	312	88.6%
2008(H20)	406	46	360	88.7%
2009(H21)	457	56	401	87.7%
2010(H22)	506	62	444	87.7%
2011(H23)	557	70	487	87.4%

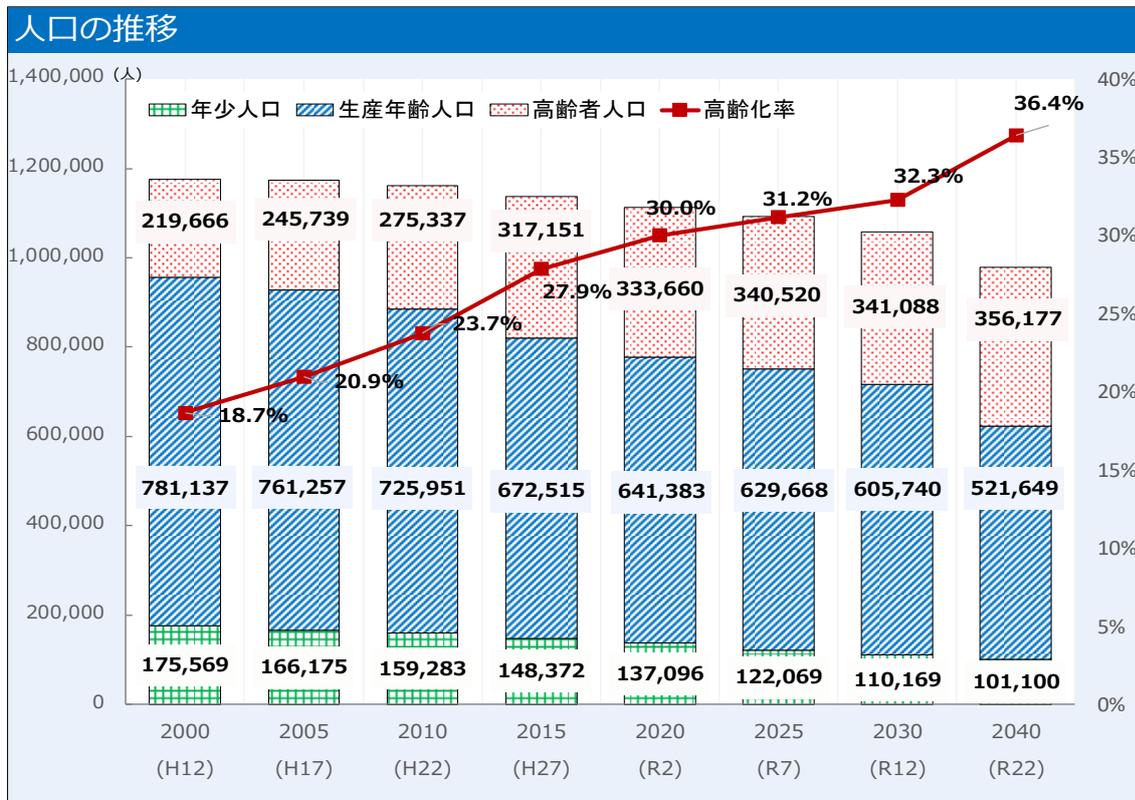
年度	総数	男性	女性	女性の割合
2012(H24)	592	67	525	88.7%
2013(H25)	654	70	584	89.3%
2014(H26)	660	73	587	88.9%
2015(H27)	697	74	623	89.4%
2016(H28)	710	97	613	86.3%
2017(H29)	760	97	663	87.2%
2018(H30)	798	109	689	86.3%
2019(R1)	817	111	706	86.4%
2020(R2)	919	115	804	87.5%
2021(R3)	984	121	863	87.7%
2022(R4)	1,025	135	890	86.8%
2023(R5)	968	121	847	87.5%

(2) 高齢化の進展

介護保険制度がスタートした平成12(2000)年以降、人口が減少する中で高齢者は増加し続け、令和2(2020)年10月1日時点の人口約113万人のうち、65歳以上の高齢者は約33万4千人、高齢化率は30.0%となっています。

また、今後も同様の傾向が続くと見込まれる中、団塊の世代^{※1}が75歳以上の後期高齢者となる令和7(2025)年を迎え、その先の団塊ジュニア^{※2}が前期高齢者となる令和22(2040)年に向けた対応が必要とされています。

※1 団塊の世代 … 3年間で約806万人が生まれた昭和22(1947)年から昭和24(1949)年生まれ世代
 ※2 団塊ジュニア … 4年間で約816万人が生まれた昭和46(1971)年から昭和49(1974)年生まれ世代



※年少人口：0～14歳 生産年齢人口：15～64歳 高齢者人口：65歳以上の者をいう。

■ 年齢3区分別人口の推移（各年10月1日時点）

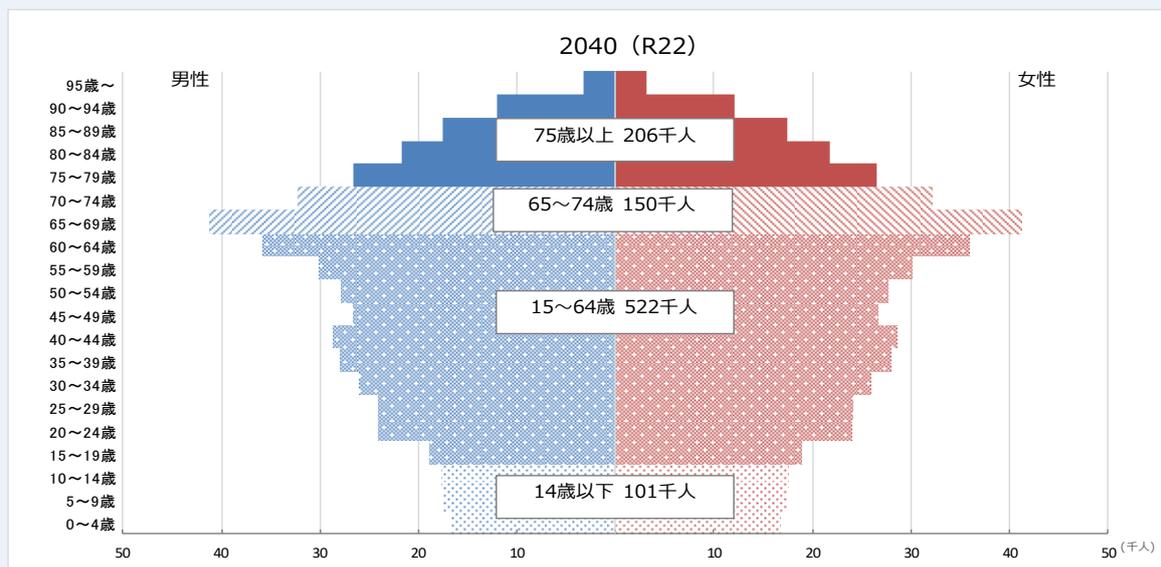
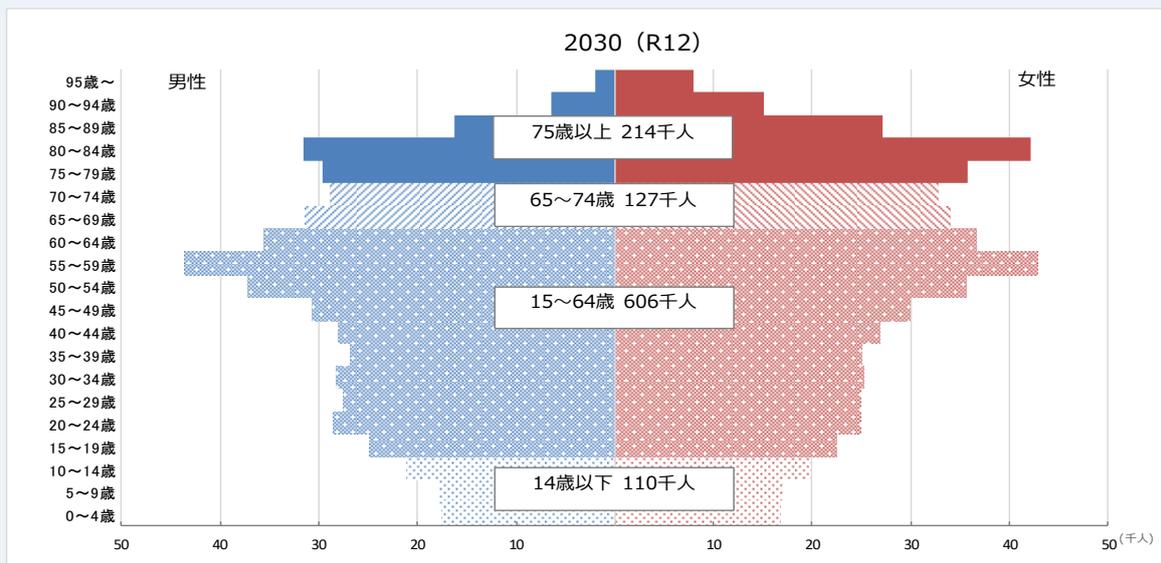
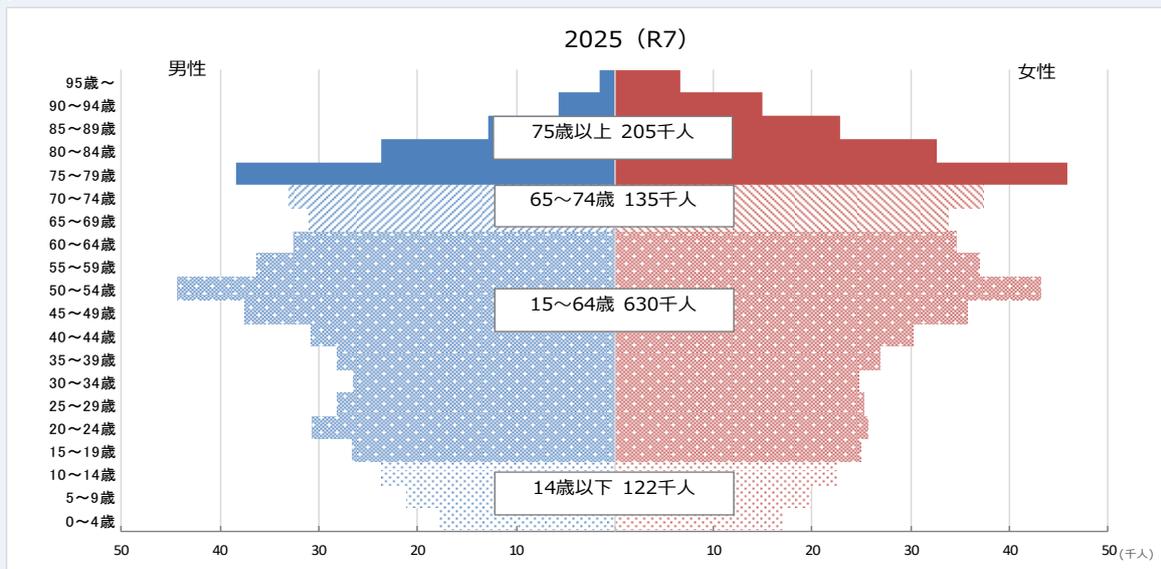
区分	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2030 (R12)	2040 (R22)
総人口 (人)	1,180,977	1,174,026	1,169,788	1,154,008	1,132,526	1,092,257	1,056,997	978,926
年少人口	175,569	166,175	159,283	148,372	137,096	122,069	110,169	101,100
生産年齢人口	781,137	761,257	725,951	672,515	641,383	629,668	605,740	521,649
高齢者人口	219,666	245,739	275,337	317,151	333,660	340,520	341,088	356,177
(構成割合)								
年少人口	14.9%	14.2%	13.7%	13.0%	12.3%	11.2%	10.4%	10.3%
生産年齢人口	66.4%	64.9%	62.6%	59.1%	57.7%	57.6%	57.3%	53.3%
高齢化率	18.7%	20.9%	23.7%	27.9%	30.0%	31.2%	32.3%	36.4%
全国 (万人)	12,693	12,777	12,806	12,709	12,615	12,326	12,012	11,284
年少人口	1,847	1,752	1,680	1,595	1,503	1,363	1,240	1,142
生産年齢人口	8,622	8,409	8,103	7,735	7,509	7,310	7,076	6,213
高齢者人口	2,201	2,567	2,925	3,379	3,603	3,653	3,696	3,929

※H12～R2は国勢調査、R7以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5(2023)年推計）」

※構成割合は、H27以前は総人口から年齢不詳人口を除いて算出した。

人口ピラミッドの変化

県

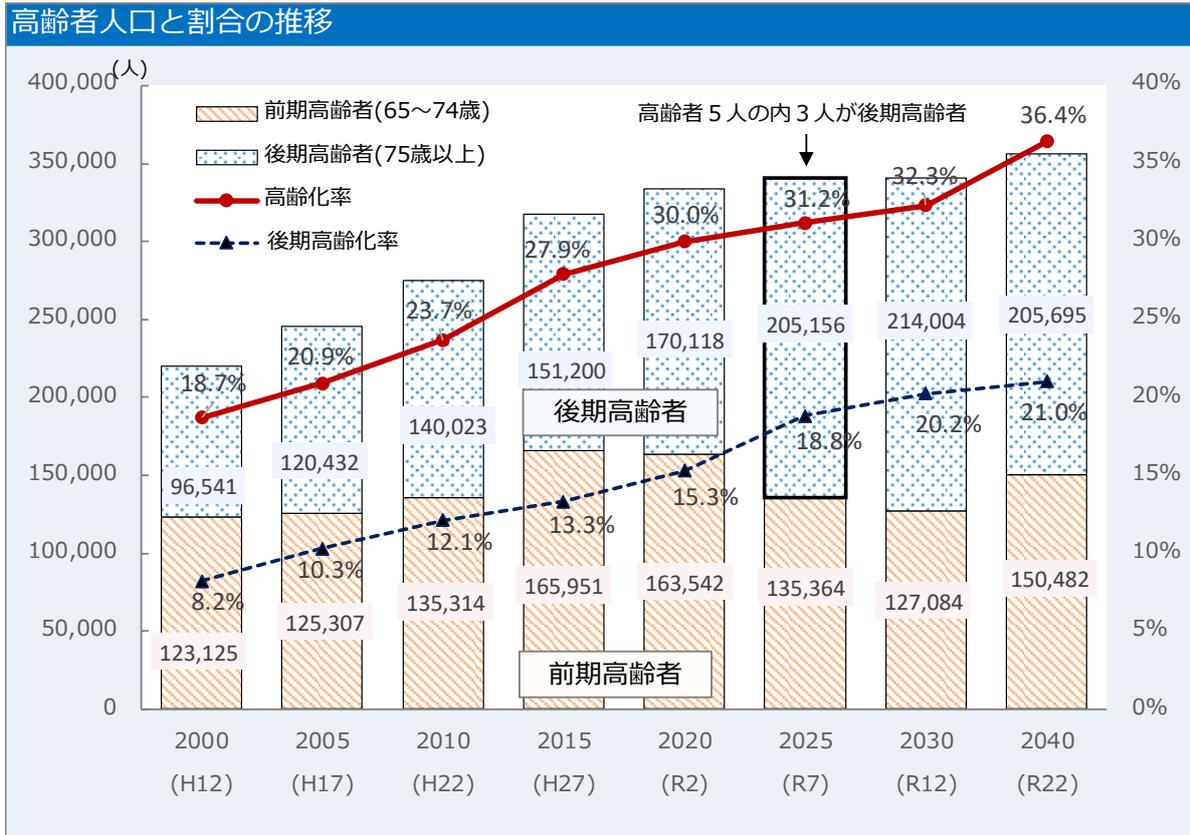


※国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5(2023)年推計）」

(3) 後期高齢者の増加

前期高齢者と後期高齢者の人数を比べると、以前は前期高齢者が多い状況であったところ、令和2（2020）年以降は後期高齢者が前期高齢者を上回っています。

本県の後期高齢化率は令和22（2040）年以降にピークを迎えると予測され、団塊の世代がすべて後期高齢者となる令和7（2025）年頃には、高齢者の5人に3人が後期高齢者となっています。



■ 高齢者人口及び高齢化率の推移（各年10月1日時点）

区分	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2030 (R12)	2040 (R22)
総人口(人)	1,180,977	1,174,026	1,169,788	1,154,008	1,132,526	1,092,257	1,056,997	978,926
65歳以上人口	219,666	245,739	275,337	317,151	333,660	340,520	341,088	356,177
前期高齢者	123,125	125,307	135,314	165,951	163,542	135,364	127,084	150,482
後期高齢者	96,541	120,432	140,023	151,200	170,118	205,156	214,004	205,695
高齢化率	18.7%	20.9%	23.7%	27.9%	30.0%	31.2%	32.3%	36.4%
前期高齢化率	10.5%	10.7%	11.7%	14.6%	14.7%	12.4%	12.0%	15.4%
後期高齢化率	8.2%	10.3%	12.1%	13.3%	15.3%	18.8%	20.2%	21.0%
高齢化率(全国)	17.4%	20.2%	23.0%	26.6%	28.6%	30.0%	31.2%	32.8%
前期高齢化率	10.3%	11.1%	11.9%	13.8%	13.8%	12.2%	12.0%	13.2%
後期高齢化率	7.1%	9.1%	11.1%	12.8%	14.7%	17.8%	19.2%	19.6%

※H12～R2は国勢調査、R7以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5(2023)年推計）」

2 高齢者世帯等の状況

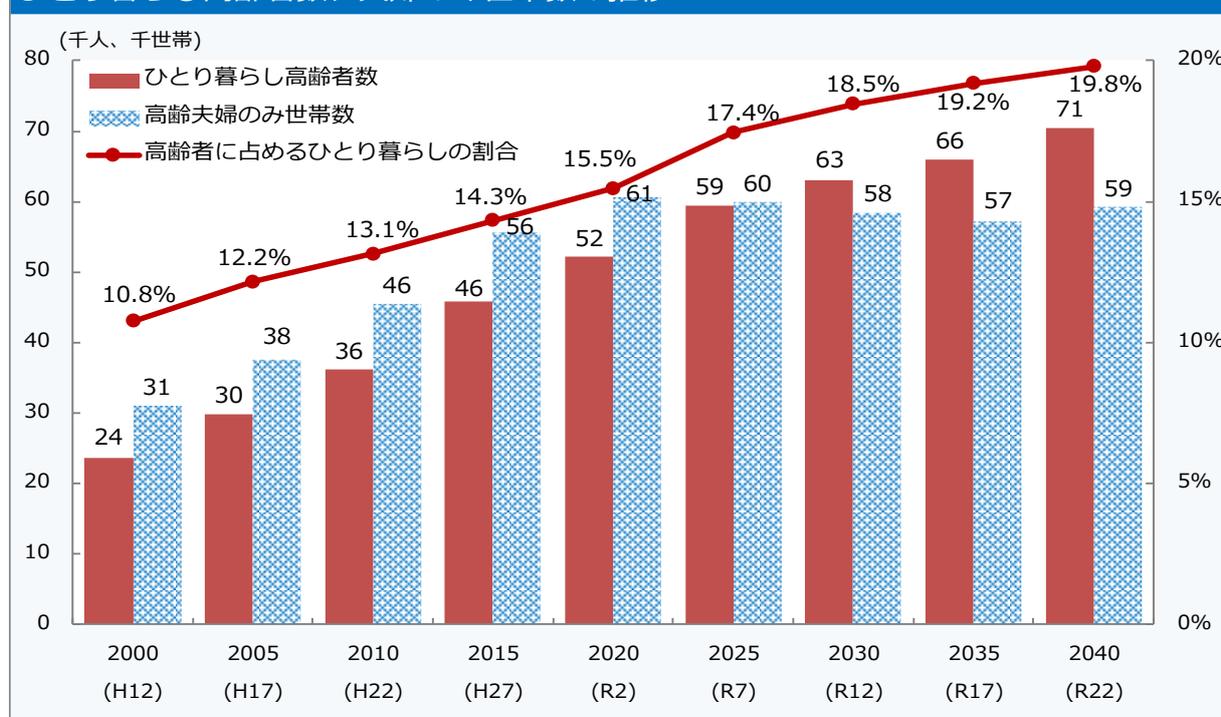
(1) ひとり暮らし高齢者等の推移

高齢化が進展する中、核家族化や未婚者の増加などもあり、高齢者のみの世帯の増加も見込まれています。

ひとり暮らし高齢者は、令和2(2020)年には約5万2千人でしたが、令和7(2025)年には約6万人、令和22(2040)年には約7万人に増える見込まれています。

また、高齢夫婦のみ世帯は、令和2(2020)年には約6万世帯に達し、その後も令和22(2040)年まで約5万7~9千世帯で推移すると見込まれています。

ひとり暮らし高齢者数、夫婦のみ世帯数の推移



■ひとり暮らし高齢者数の推移 (各年10月1日時点)

(単位:人)

区分	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2030 (R12)	2035 (R17)	2040 (R22)
高齢者数 a	219,666	245,739	275,337	317,151	333,660	340,520	341,088	343,586	356,177
ひとり暮らし高齢者数 b	23,627	29,872	36,198	45,787	52,169	59,404	62,975	65,930	70,509
割合 b/a	10.8%	12.2%	13.1%	14.4%	15.6%	17.4%	18.5%	19.2%	19.8%

※高齢者数: R2以前は総務省「国勢調査」、R7以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5(2023)年推計)」

※ひとり暮らし高齢者数: R2以前は総務省「国勢調査」、R7以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計)」

※「ひとり暮らし高齢者」とは、世帯主が65歳以上世帯のうち単独世帯をいう

■高齢夫婦のみ世帯の推移 (各年10月1日時点)

(単位:世帯)

区分	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2030 (R12)	2035 (R17)	2040 (R22)
高齢夫婦のみ世帯数	31,062	37,580	45,552	55,566	60,597	59,887	58,466	57,126	59,251

※R2以前は総務省「国勢調査」、R7以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の世帯数の将来推計(都道府県別推計)」(2019年推計)

※「高齢夫婦のみ世帯」とは、世帯主が65歳以上世帯のうち夫婦のみの世帯をいう

(2) 認知症高齢者等の現状・将来推計

① 認知症高齢者

国の推計による全国の認知症高齢者数は、令和4(2022)年時点で443万人、高齢者における有病率は12.3%とされており、令和22(2040)年には584万人、有病率は14.9%と見込まれています。これを本県にあてはめると、県内の認知症高齢者数は、令和4(2022)年時点で4.1万人、令和22(2040)年には5.3万人に達すると見込まれます。

■ 認知症高齢者数の将来推計

区分	2022 (R4)	2025 (R7)	2030 (R12)	2035 (R17)	2040 (R22)	2050 (R32)
認知症高齢者数	41千人 (12.3%)	44千人 (12.9%)	48千人 (14.2%)	51千人 (15.0%)	53千人 (14.9%)	52千人 (15.1%)

※括弧は、令和5年度老人保健事業推進費等補助金「認知症及び軽度認知障害の有病率調査並びに将来推計に関する研究」における65歳以上高齢者の認知症有病率

※上記有病率を県内の65歳以上高齢者数(国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口(令和5年推計)」)に乗じて推計

なお、令和5年10月1日現在、県内の要介護認定を受けている高齢者約6.1万人のうち、何らかの認知症の症状を有する方は約5.5万人、うち日常生活に支障を来すような症状・行動などが見られる方は約4.2万人となっています。

■ 要介護認定者に占める認知症高齢者数

(単位：人)

要介護度	要介護認定者		割合(b/a)	うち認知症自立度		割合(c/a)
	(a)	うち認知症自立度 I以上(b)		うち認知症自立度 II以上(c)	割合(c/a)	
要支援 1	7,110	4,435	62.4%	778	10.9%	
要支援 2	8,141	5,896	72.4%	878	10.8%	
要介護 1	13,770	13,527	98.2%	12,204	88.6%	
要介護 2	10,665	10,090	94.6%	8,508	79.8%	
要介護 3	8,483	8,197	96.6%	7,391	87.1%	
要介護 4	7,718	7,532	97.6%	6,975	90.4%	
要介護 5	5,578	5,463	97.9%	5,260	94.3%	
計	61,465	55,140	89.7%	41,994	68.3%	

※石川県健康福祉部長寿社会課「日常生活自立度ランクの状況に係る調査(R5.10.1現在)」

※認知症自立度は「認知症高齢者の日常生活自立度判定基準」に基づく判定結果

自立度Ⅰ：何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。

自立度Ⅱ：日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。

② 若年性認知症

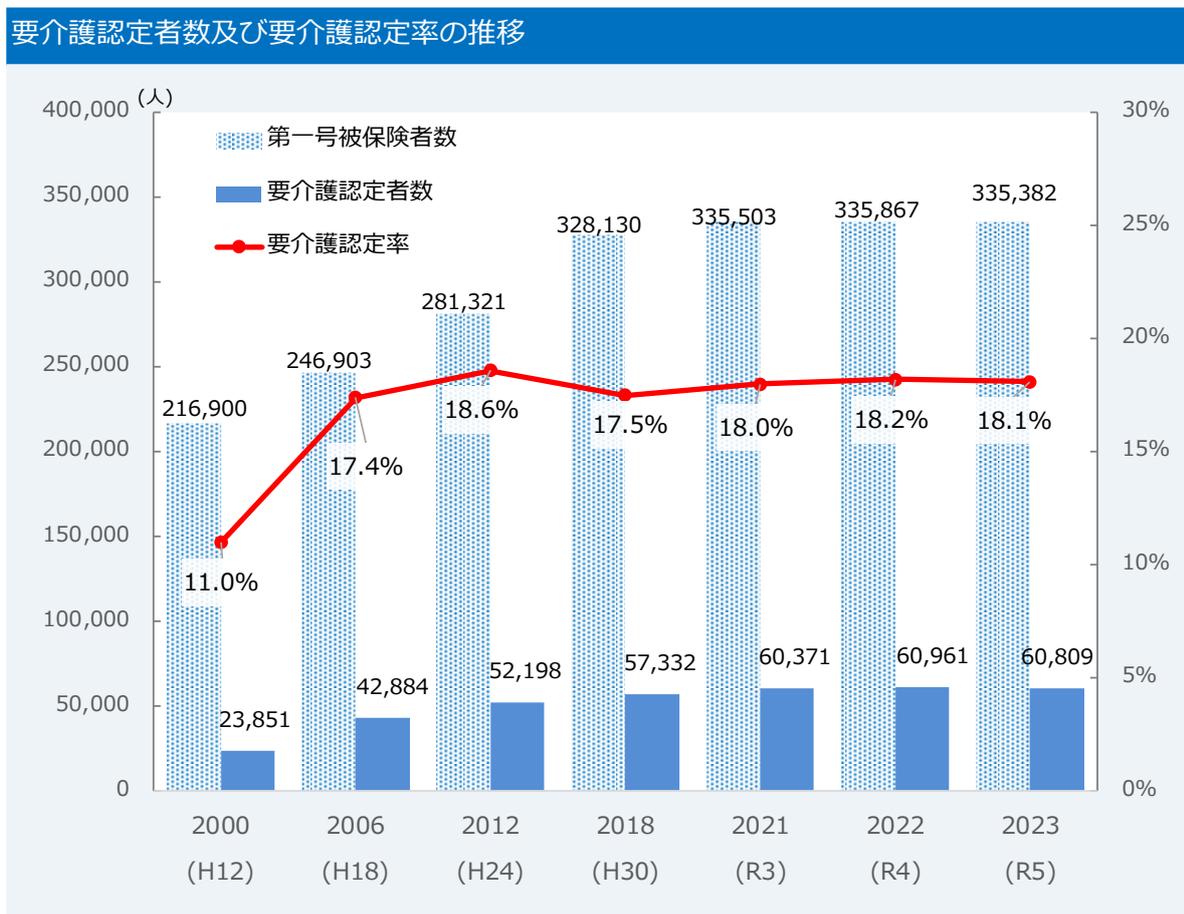
65歳未満で認知症を発症した若年性認知症の方の人数は、平成30(2018)年時点で全国で3.57万人、有病率は18歳～64歳の人口10万人あたり50.9人と推計されています。これを本県にあてはめると、県内の若年性認知症の方の人数は、令和5(2023)年時点で約300人と推計されます。

第2章 要介護認定者

要介護認定者の推移

令和5年4月末時点の要介護認定者(要支援認定含む)は約6万1千人、要介護認定率は18.1%で、平成12(2000)年と比較すると大きく増えていますが、ここ数年は認定者数・認定率とも横ばいで推移しています。

なお、前回計画策定時の推計と比較して、要介護認定率の低下に伴い、要介護認定者数は見込みより下回っています。



※厚生労働省「介護保険事業状況報告」(各年4月末現在)

(前回計画策定時との比較)

要介護認定者数	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
推計a	60,707	62,100	63,466
実績b	60,371	60,961	60,809
推計との差 (b-a)	-336	-1,139	-2,657

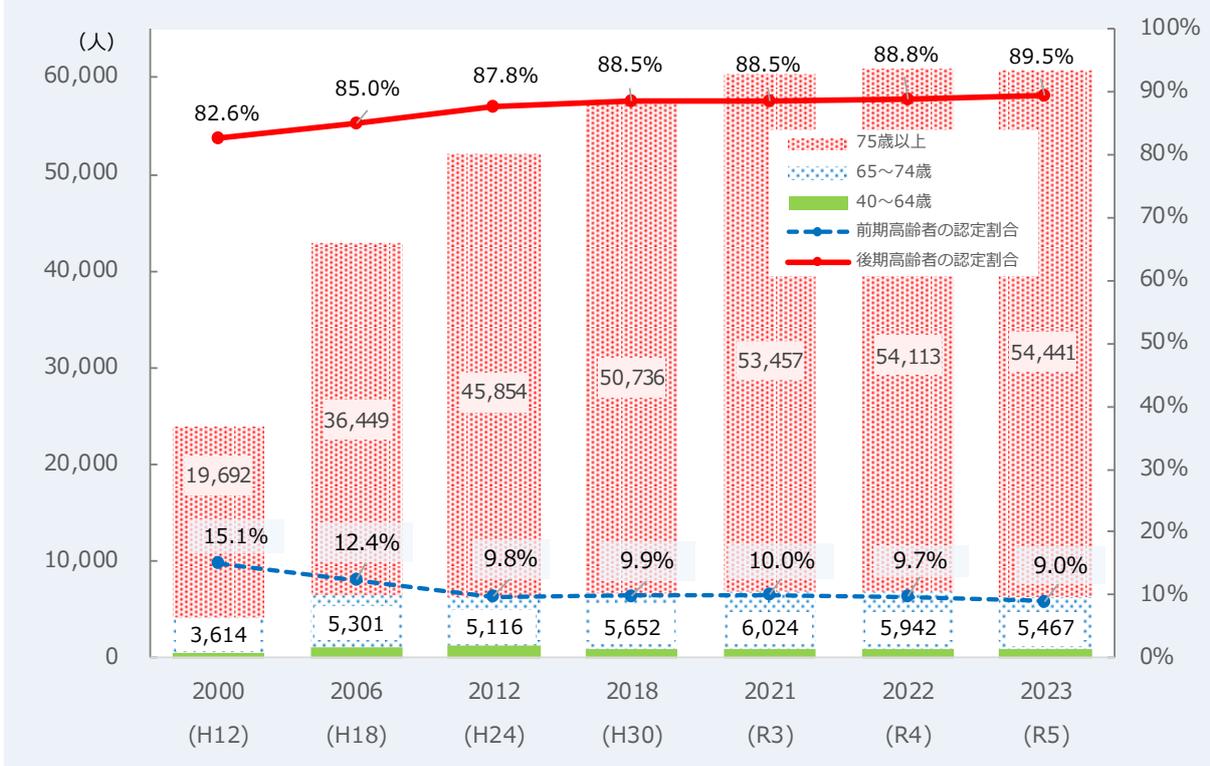
要介護認定率	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
推計a	18.1%	18.5%	18.9%
実績b	18.0%	18.2%	18.1%
推計との差 (b-a)	-0.1%	-0.3%	-0.8%

※実績 厚生労働省「介護保険事業状況報告」(各年4月末現在)

※要介護認定者は要支援認定を含む。

また、75歳以上の後期高齢者の増加に伴い、要介護認定者のうち、後期高齢者が占める割合も増加傾向にあり、約9割を占めています。このことから、後期高齢者人口と介護保険サービス利用量の関係が深いことがわかります。

要介護認定者の年齢別内訳の推移



区分	2000 (H12)	2006 (H18)	2012 (H24)	2018 (H30)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)
第1号被保険者数	a	216,900	246,903	281,321	328,130	335,503	335,867
うち65～74歳	b	122,773	124,933	137,507	165,535	166,355	160,507
うち75歳以上	c	94,127	121,970	143,814	162,595	169,148	184,644
要介護認定者数	d	23,851	42,884	52,198	57,332	60,371	60,961
うち40～64歳	e	545	1,134	1,228	944	890	906
構成割合	e/d	2.3%	2.6%	2.4%	1.6%	1.5%	1.5%
うち65～74歳	f	3,614	5,301	5,116	5,652	6,024	5,942
構成割合	f/d	15.1%	12.4%	9.8%	9.9%	10.0%	9.7%
うち75歳以上	g	19,692	36,449	45,854	50,736	53,457	54,113
構成割合	g/d	82.6%	85.0%	87.8%	88.5%	88.5%	88.8%
要介護認定率	d/a	11.0%	17.4%	18.6%	17.5%	18.0%	18.2%

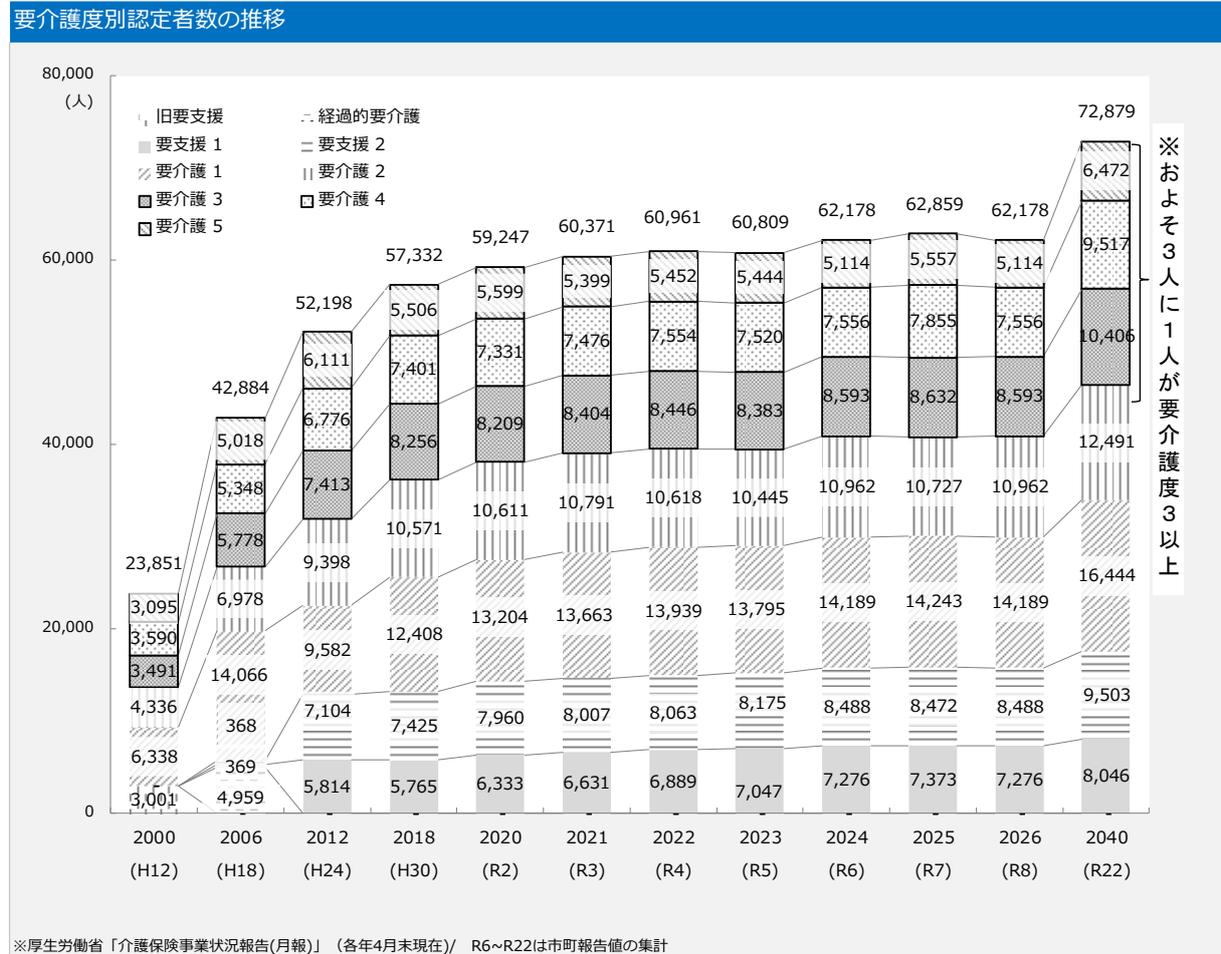
※厚生労働省「介護保険事業状況報告」（各年4月末現在）

※要介護認定率は第1号被保険者数に占める要介護認定者数

第2部 高齢化と要介護者

さらに、要介護認定者の要介護度別の構成割合を見ると、特別養護老人ホームの入所目安となる要介護3以上の認定者は、ここ数年は、およそ3人に1人の横ばいで推移しています。

前回計画策定時と比較すると、令和22(2040)年要介護認定者数は約3千5百人減少する結果となりました。



■要介護度別の認定者数の推移

(単位:人)

区分	2000 (H12)	2006 (H18)	2012 (H24)	2018 (H30)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2040 (R22)	H12比 増減率
第1号被保険者	216,900	246,903	281,321	328,130	333,749	335,503	335,867	335,382	335,057	334,729	335,057	338,252	55.9%
旧要支援	3,001	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
経過的要介護	-	4,959	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	168.1%
要支援1	-	369	5,814	5,765	6,333	6,631	6,889	7,047	7,276	7,373	7,276	8,046	309.4%
要支援2	-	368	7,104	7,425	7,960	8,007	8,063	8,175	8,488	8,472	8,488	9,503	
要介護1	6,338	14,066	9,582	12,408	13,204	13,663	13,939	13,795	14,189	14,243	14,189	16,444	188.1%
要介護2	4,336	6,978	9,398	10,571	10,611	10,791	10,618	10,445	10,962	10,727	10,962	12,491	
要介護3	3,491	5,778	7,413	8,256	8,209	8,404	8,446	8,383	8,593	8,632	8,593	10,406	198.1%
要介護4	3,590	5,348	6,776	7,401	7,331	7,476	7,554	7,520	7,556	7,855	7,556	9,517	165.1%
要介護5	3,095	5,018	6,111	5,506	5,599	5,399	5,452	5,444	5,114	5,557	5,114	6,472	109.1%
合計	23,851	42,884	52,198	57,332	59,247	60,371	60,961	60,809	62,178	62,859	62,178	72,879	205.6%

※厚生労働省「介護保険事業状況報告」(各年4月末現在)

※2021以降は市町報告値の集計

2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2040 (R22)
60,707	62,100	63,466	-	65,384	-	76,335

(参考) 前回計画策定時の要介護認定者数推計

第3章 各圏域の状況

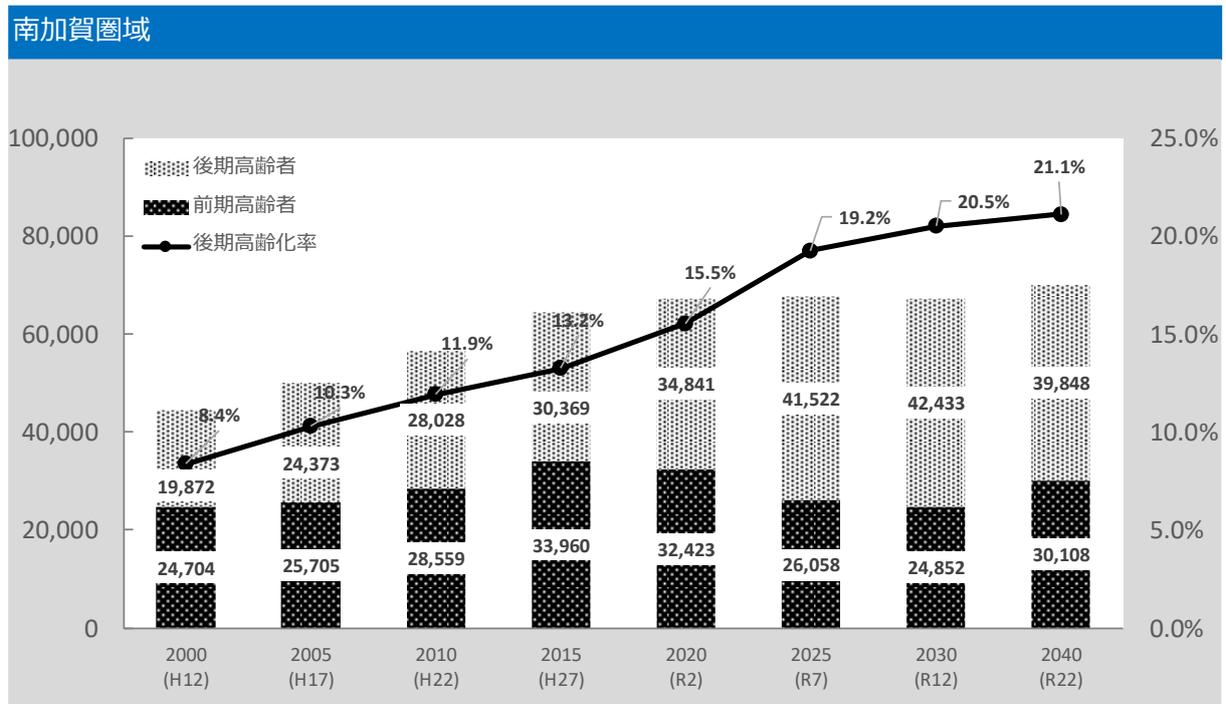
圏域ごとの特徴

※令和7年以降の推計値は、能登半島地震の影響は考慮されていません。

① 南加賀

高齢者人口は、令和2(2020)年以降の推移は概ね横ばいから緩やかに増加し、令和22(2040)年頃をピークに以降は減少に転じると見込まれています。

総人口に占める後期高齢者の割合は、令和2(2020)年は6人に1人ですが、令和12(2030)年頃には5人に1人となると見込まれています。



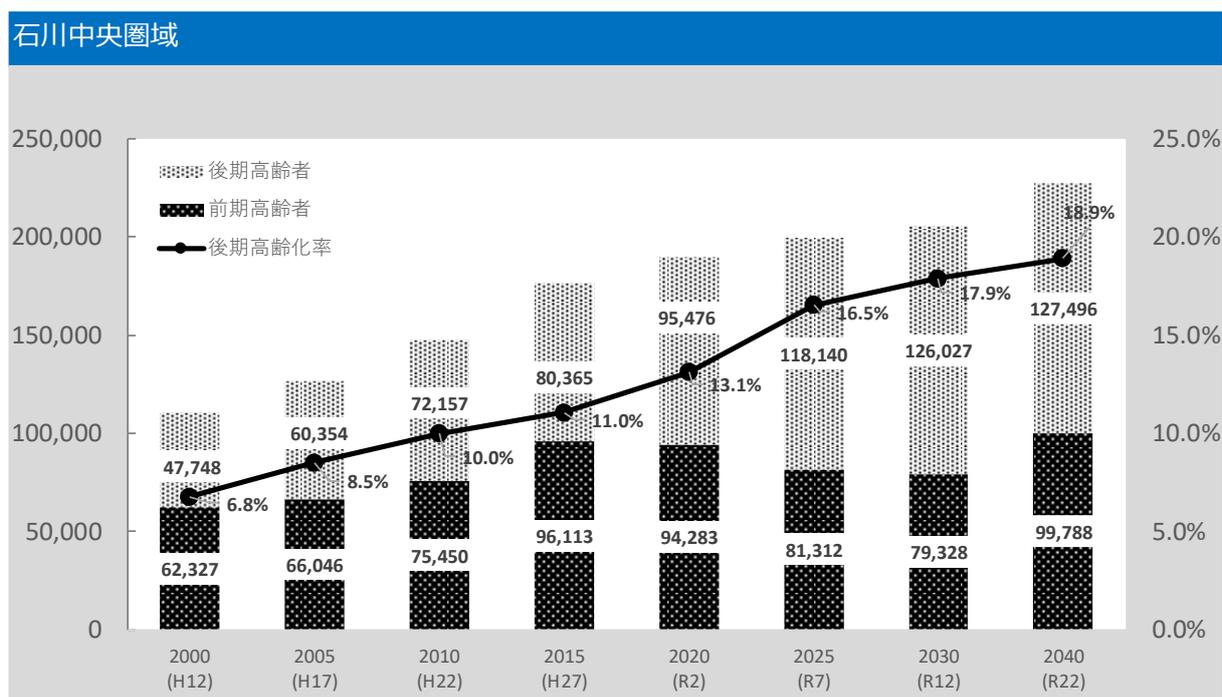
(単位：人)

年	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2030 (R12)	2040 (R22)
総人口	237,184	236,950	235,147	229,333	224,094	215,808	207,071	188,743
65歳以上	44,576	50,078	56,587	64,329	67,264	67,580	67,285	69,956
前期高齢者	24,704	25,705	28,559	33,960	32,423	26,058	24,852	30,108
後期高齢者	19,872	24,373	28,028	30,369	34,841	41,522	42,433	39,848
後期高齢化率	8.4%	10.3%	11.9%	13.2%	15.5%	19.2%	20.5%	21.1%

② 石川中央

総人口が他の圏域と比べ多い石川中央では、高齢者人口は、引き続き増加を続けると見込まれています。

後期高齢者も増加を続けますが、総人口に占める後期高齢者の割合は、令和2(2020)年は7.5人に1人、令和22(2040)年でも5人に1人と、他の圏域よりも比率が小さいと見込まれています。



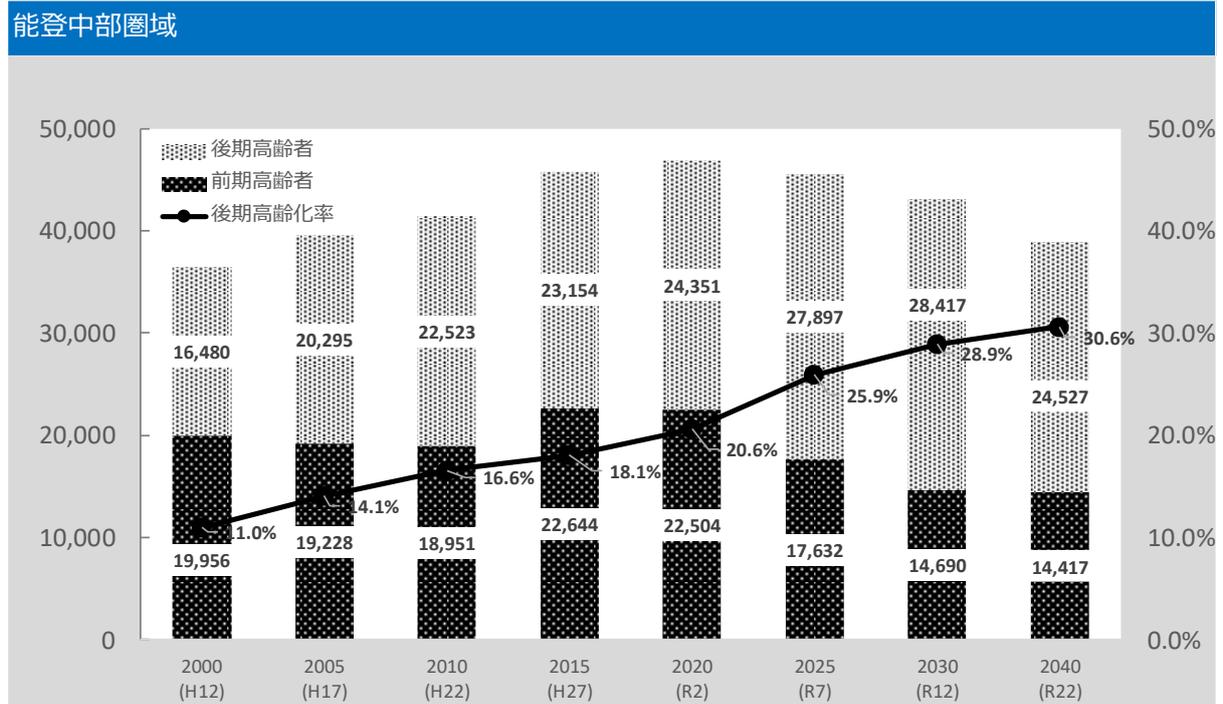
(単位：人)

年	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2030 (R12)	2040 (R22)
総人口	704,530	709,489	723,223	728,259	729,320	715,425	704,764	674,837
65歳以上	110,075	126,400	147,607	176,478	189,759	199,452	205,355	227,284
前期高齢者	62,327	66,046	75,450	96,113	94,283	81,312	79,328	99,788
後期高齢者	47,748	60,354	72,157	80,365	95,476	118,140	126,027	127,496
後期高齢化率	6.8%	8.5%	10.0%	11.0%	13.1%	16.5%	17.9%	18.9%

③ 能登中部

高齢者人口は、令和2(2020)年頃にピークを迎え、今後も減少が続く見込みです。

総人口に占める後期高齢者の割合は、令和2(2020)年には5人に1人でしたが、令和22(2040)年頃には総人口の減少もあり、3人に1人まで増加すると見込まれています。



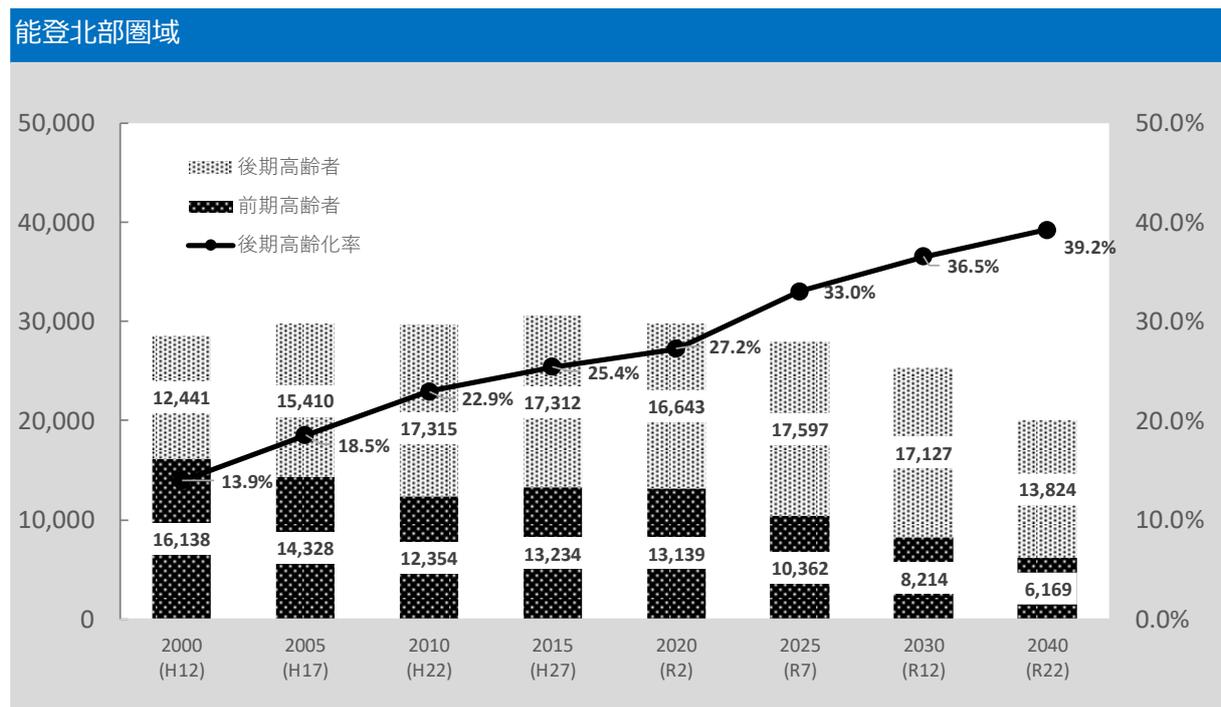
(単位：人)

年	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2030 (R12)	2040 (R22)
総人口	149,940	144,373	135,960	128,221	117,998	107,706	98,280	80,073
65歳以上	36,436	39,523	41,474	45,798	46,855	45,529	43,107	38,944
前期高齢者	19,956	19,228	18,951	22,644	22,504	17,632	14,690	14,417
後期高齢者	16,480	20,295	22,523	23,154	24,351	27,897	28,417	24,527
後期高齢化率	11.0%	14.1%	16.6%	18.1%	20.6%	25.9%	28.9%	30.6%

④ 能登北部

高齢者人口は、平成 27(2015)年頃にピークを迎え、今後も大幅に減少が進む見込みです。

総人口に占める後期高齢者の割合は、令和 7(2025)年で 3 人に 1 人となり、他の圏域に比べ後期高齢者の割合は高い状況です。総人口の減少に伴い、今後も増加傾向が続き、令和 22(2040)年頃には、2.5 人に 1 人まで増えると見込まれています。

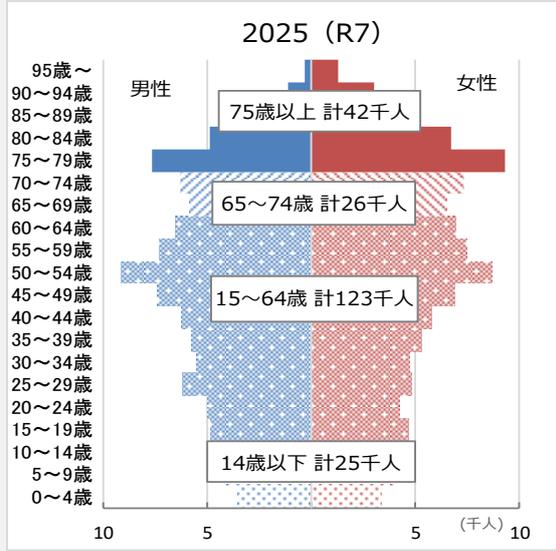


(単位：人)

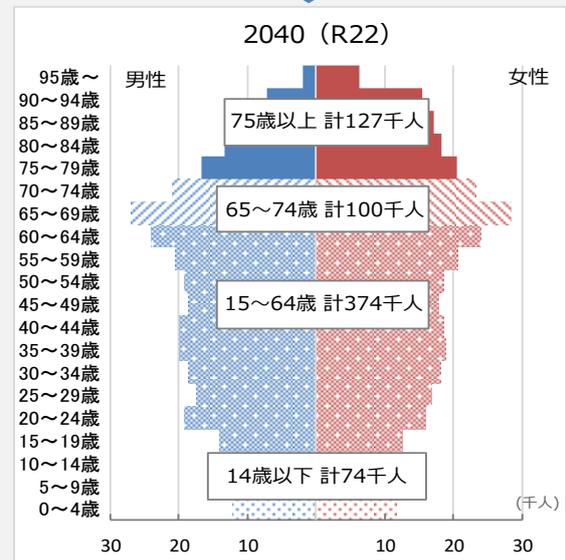
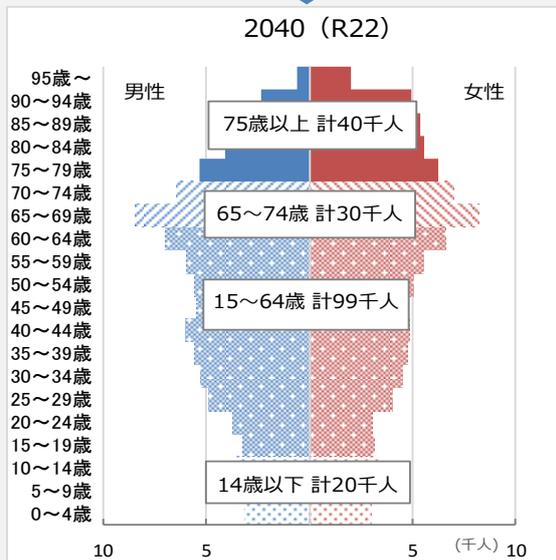
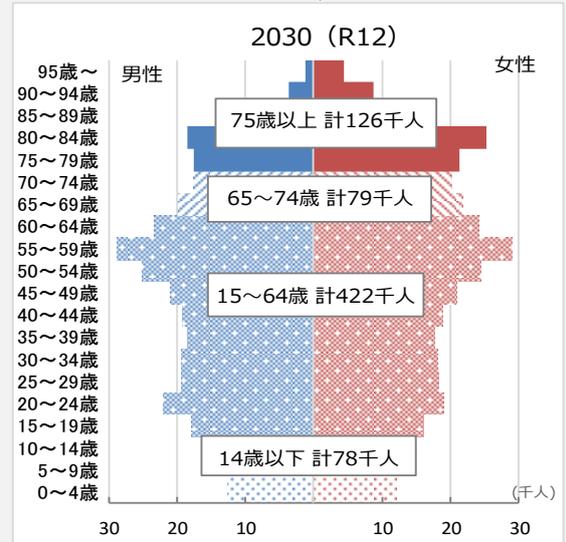
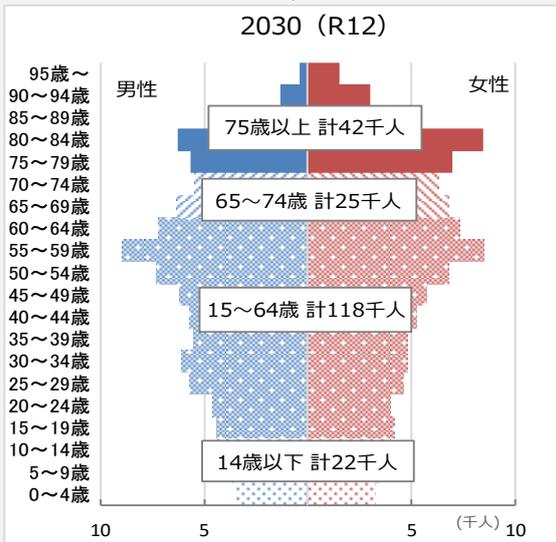
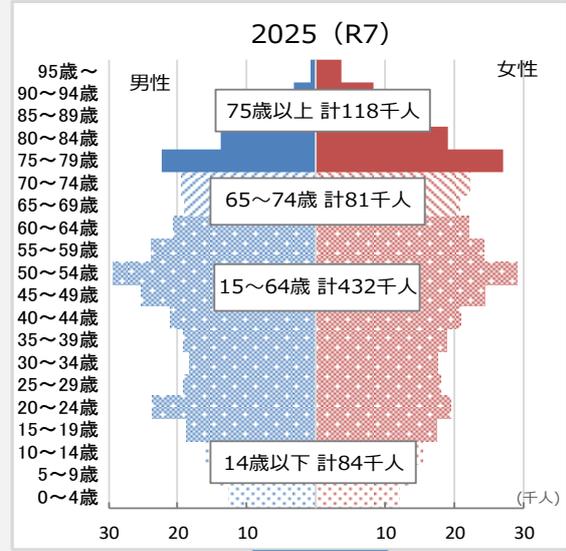
年	2000 (H12)	2005 (H17)	2010 (H22)	2015 (H27)	2020 (R2)	2025 (R7)	2030 (R12)	2040 (R22)
総人口	89,323	83,214	75,458	68,195	61,114	53,318	46,882	35,273
65歳以上	28,579	29,738	29,669	30,546	29,782	27,959	25,341	19,993
前期高齢者	16,138	14,328	12,354	13,234	13,139	10,362	8,214	6,169
後期高齢者	12,441	15,410	17,315	17,312	16,643	17,597	17,127	13,824
後期高齢化率	13.9%	18.5%	22.9%	25.4%	27.2%	33.0%	36.5%	39.2%

人口ピラミッドの変化

南加賀



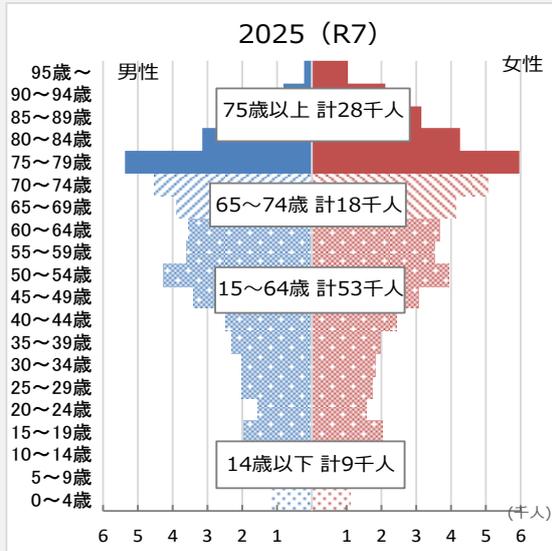
石川中央



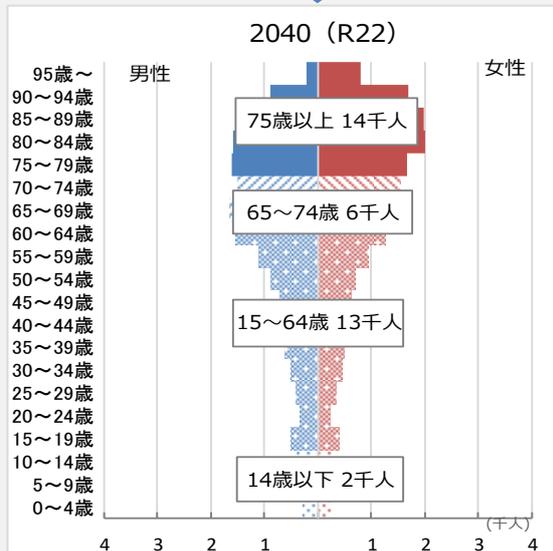
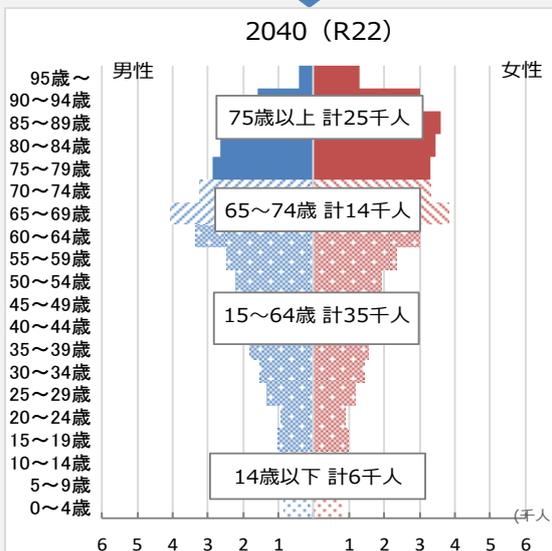
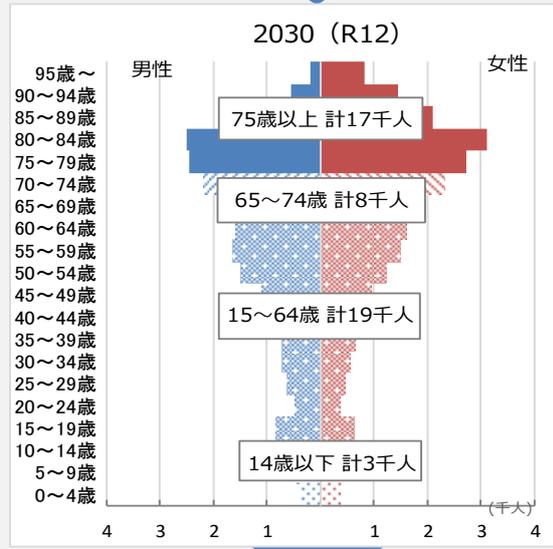
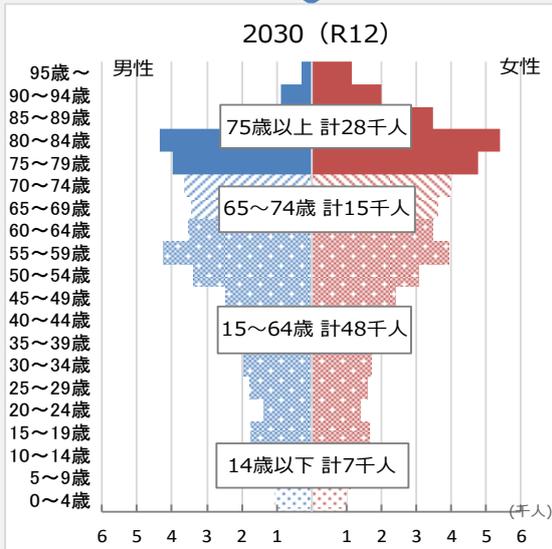
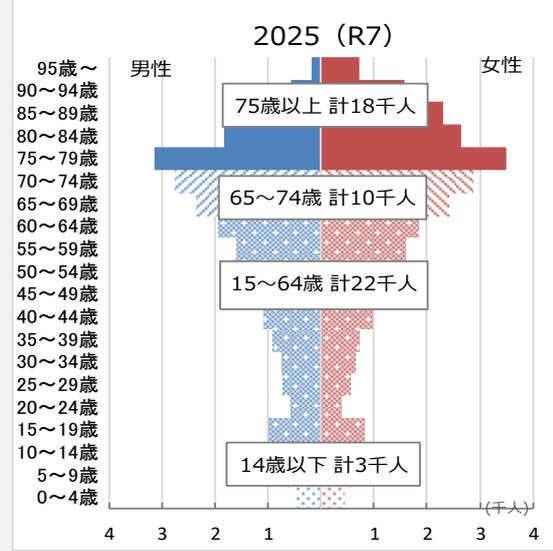
※国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5(2023)年推計）」

人口ピラミッドの変化

能登中部

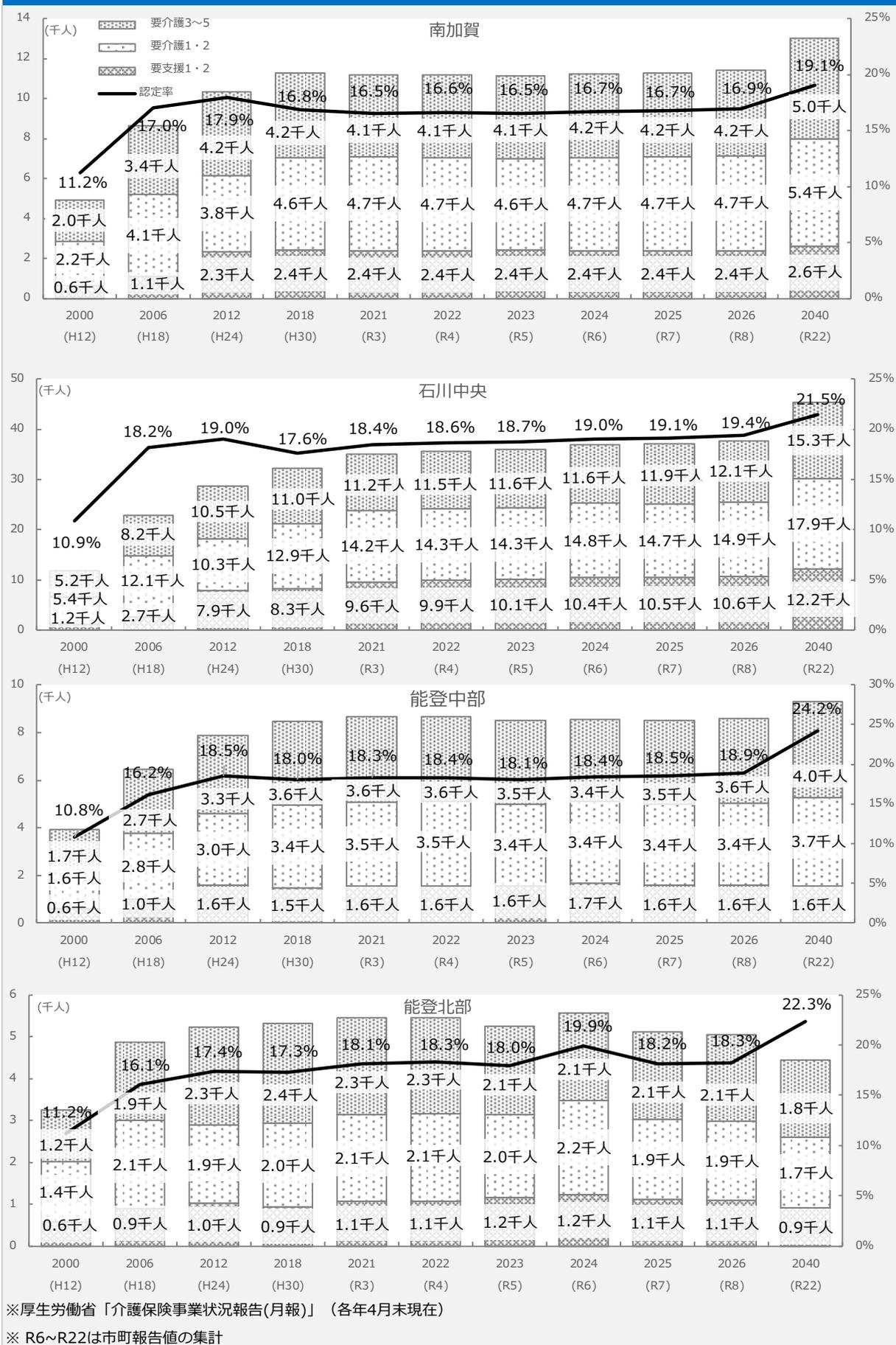


能登北部



※国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5(2023)年推計）」

圏域別要介護認定率の状況



第2部 高齢化と要介護者

		2000 (H12)	2006 (H18)	2012 (H24)	2018 (H30)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	2025 (R7)	2026 (R8)	2040 (R22)	H12比 増減
県	第1号被保険者	216,900	246,903	281,321	328,130	335,503	335,867	335,382	335,057	335,179	334,357	338,252	55.9%
	要介護認定者	23,851	42,884	52,198	57,332	60,371	60,961	60,809	62,178	61,948	62,653	72,165	202.6%
	要支援1・2	3,001	5,696	12,918	13,190	14,638	14,952	15,222	15,764	15,562	15,703	17,325	477.3%
	要介護1・2	10,674	21,044	18,980	22,979	24,454	24,557	24,240	25,151	24,670	24,963	28,698	168.9%
	要介護3～5	10,176	16,144	20,300	21,163	21,279	21,452	21,347	21,263	21,716	21,987	26,142	156.9%
	認定率(県)	11.0%	17.4%	18.6%	17.5%	18.0%	18.2%	18.1%	18.6%	18.5%	18.7%	21.3%	10.3pt
南加賀	第1号被保険者	43,822	50,577	57,692	66,809	67,631	67,497	67,350	67,298	67,368	67,222	68,282	55.8%
	要介護認定者	4,904	8,618	10,334	11,250	11,174	11,196	11,115	11,216	11,278	11,391	13,009	165.3%
	要支援1・2	631	1,107	2,347	2,438	2,393	2,370	2,418	2,394	2,385	2,397	2,609	313.5%
	要介護1・2	2,237	4,100	3,790	4,586	4,687	4,678	4,567	4,656	4,691	4,746	5,389	140.9%
	要介護3～5	2,036	3,411	4,197	4,226	4,094	4,148	4,130	4,166	4,202	4,248	5,011	146.1%
	認定率	11.2%	17.0%	17.9%	16.8%	16.5%	16.6%	16.5%	16.7%	16.7%	16.9%	19.1%	7.9pt
石川中央	第1号被保険者	107,986	126,393	151,152	183,438	190,260	191,341	191,939	193,330	193,731	194,093	211,609	96.0%
	要介護認定者	11,793	22,963	28,773	32,270	35,057	35,639	35,952	36,845	37,044	37,633	45,406	285.0%
	要支援1・2	1,186	2,691	7,948	8,320	9,613	9,933	10,075	10,443	10,483	10,628	12,221	930.4%
	要介護1・2	5,393	12,083	10,320	12,947	14,197	14,254	14,251	14,825	14,659	14,891	17,922	232.3%
	要介護3～5	5,214	8,189	10,505	11,003	11,247	11,452	11,626	11,577	11,902	12,114	15,263	192.7%
	認定率	10.9%	18.2%	19.0%	17.6%	18.4%	18.6%	18.7%	19.0%	19.1%	19.4%	21.5%	10.6pt
能登中部	第1号被保険者	36,206	39,678	42,487	47,151	47,479	47,241	46,921	46,382	45,940	45,427	38,462	6.2%
	要介護認定者	3,910	6,438	7,874	8,490	8,685	8,670	8,498	8,543	8,517	8,588	9,312	138.2%
	要支援1・2	613	1,003	1,598	1,493	1,560	1,575	1,576	1,692	1,580	1,585	1,574	156.8%
	要介護1・2	1,600	2,763	3,010	3,447	3,509	3,527	3,434	3,435	3,411	3,437	3,705	131.6%
	要介護3～5	1,697	2,672	3,266	3,550	3,616	3,568	3,488	3,416	3,526	3,566	4,033	137.7%
	認定率	10.8%	16.2%	18.5%	18.0%	18.3%	18.4%	18.1%	18.4%	18.5%	18.9%	24.2%	13.4pt
能登北部	第1号被保険者	28,886	30,255	29,990	30,732	30,133	29,788	29,172	28,047	28,140	27,615	19,899	-31.1%
	要介護認定者	3,244	4,865	5,217	5,322	5,455	5,456	5,244	5,574	5,109	5,041	4,438	36.8%
	要支援1・2	571	895	1,025	939	1,072	1,074	1,153	1,235	1,114	1,093	921	61.3%
	要介護1・2	1,444	2,098	1,860	1,999	2,061	2,098	1,988	2,235	1,909	1,889	1,682	16.5%
	要介護3～5	1,229	1,872	2,332	2,384	2,322	2,284	2,103	2,104	2,086	2,059	1,835	49.3%
	認定率	11.2%	16.1%	17.4%	17.3%	18.1%	18.3%	18.0%	19.9%	18.2%	18.3%	22.3%	11.1pt